

会社には支払い能力があるはずだ!

JR貨物労組は、5月19日に2014年度夏季手当の申し入れを行い、現在まで3回の交渉を行ってきました。JR貨物会社は「中期経営計画2016」を策定し、平成28年度の鉄道事業の黒字化を必達目標としています。今夏季手当においても、鉄道事業の黒字化を理由に抑制の姿勢を示しています。会社は私たちの手当を抑制するほど厳しいのでしょうか。

JR貨物会社は平成25年度決算で経常利益34億円の黒字を計上!

これだけの黒字を出せたのは去年の期末手当において私たち青年部員が血を流し、現場で汗を掻いたからであり、決して会社経営陣だけの努力ではありません。さらには、今年度から管理職手当のカットも止めています。私たちの手当は抑制しようとしているにも関わらず、管理職手当のカットを止めるとはやっている事が矛盾しているではないか。私たちは34億円の経常利益を計上した以上、支払い能力が無いとは言わせません!

会社経営陣よ! こんな手法が通用すると思うなよ!

青年部員は去年の怒りを忘れてないぞ (怒)

青年部員のみなさん、会社経営陣は自助努力もせず、私たちの手当抑制で平成28年度鉄道事業の黒字化を実現しようとしています。私たちはふざけた会社経営陣の姿勢を質すために、職場から抗議FAXや現場長要請行動、職場集会など青年部らしく創造的なたたかいをつくり、会社に対して怒りの声を今まで以上にぶつけていこう! 本部青年部はその最先頭に立って行動し、会社に対し怒りの声をあげていきます!

会社経営陣の手当抑制姿勢にNO!

全青年部員の力を結集し満額回答をかちとろう!